

幼児教育の質向上推進プラン

(前年度予算額 34百万円)
平成28年度予算額 222百万円

幼児期の教育は人格形成の基礎を培う重要なものであり、この時期に質の高い幼児教育が提供されることは極めて重要である。

幼稚園教育要領の改訂を控えた状況の中、認定こども園や保育所も含めた幼児教育の質の向上を図る必要がある。

国・地方公共団体等において、幼児教育の更なる質向上を図るため、

○幼児教育の推進体制構築事業

○幼児期の教育内容等深化・充実調査研究事業
を実施する。

1. 幼児教育の推進体制構築事業

幼稚園・保育所・認定こども園を通して、幼児教育の更なる質の充実を図るため、以下の課題等への効果的な対応のために適切な、地方公共団体における幼児教育の推進体制を構築するためのモデル事業を行い、好事例を収集・分析した上でその成果を全国展開する。

【課題】

- ①都道府県による私立幼稚園・保育所等を含めた研修機会の提供の在り方
- ②研修の提供に当たっての大学等、地域の養成機関との連携
- ③都道府県による域内市町村に対する助言・指導の在り方
- ④市町村による域内の幼児教育施設への助言・指導の在り方
- ⑤助言・指導を行う人材の育成方法
- ⑥幼保小接続の課題へ対応するための幼児教育施設・小学校双方での対応の在り方 等

【委託先】

16団体(都道府県、市町村)

2. 幼児期の教育内容等深化・充実調査研究

幼児期における教育内容等について、より深化・充実するための調査研究を実施する。

10団体 @1,800千円

【調査研究のテーマ(例)】

- ・いわゆる「非認知的な能力」を育むための効果的な指導方法
- ・幼稚園等に係る教職員の養成・採用・研修等の在り方
- ・実効性のある学校評価の在り方 等

【委託先】

10団体(都道府県・市町村、大学、教育研究団体 等)

実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラムに係る実践研究

(平成28年度予算:43,496千円の内数(新規))

- 教育基本法及び学校教育法の改正を踏まえ、学習指導要領において社会参画に関する学習内容を充実
- 我が国の中・高校生は諸外国に比べ、社会や政治問題に参加すべきだという意識が低いとの調査結果
- 学んだことを自らの問題として考え、具体的に実践する力を育成する指導が不足しているとの指摘

類型Ⅰ

※小・中学校を対象

地域の抱える具体的な課題 の解決に取り組む学習活動

(学習活動の例)

- ・フィールドワークを通じて、市街地の活性化、多文化共生環境、などの地域の課題について調べ、地域イベントの企画・運営、清掃活動を行う
- ・子供・子育て支援の現状について調べたり、子育て支援施設や公園等でのフィールドワークを行い、子供向けに劇や造形遊びを行う
- ・身近な地域の調査や歴史を学び、地域の観光資源としての魅力を整理し、発信するなど

類型Ⅱ

※高等学校を対象

社会を構成する自立した主体となるために 必要となる知識をもとにした探究的な学習活動

(自立した主体となるために必要となる知識の例)

- ア 政治的主体となること
政治参加、世論の形成、国際貢献 等
- イ 法的主体となること
財政と税、社会保障、労働問題(労働関係法制を含む) 等
- ウ 経済的主体となること
金融の働き、消費生活、職業選択 等
- エ 様々な情報を発信・受信する知的主体となること
情報リテラシー、メディア 等

保護者、地域住民、行政機関(選挙管理委員会、税務署等)、地域企業や
各種の専門性を有する学校外部の人材(弁護士、税理士、社会保険労務士、消費生活相談員等)等と連携

持続可能な社会の形成に参画する態度の育成を目指す課題解決型学習プログラムの開発

主権者として必要な資質・能力を育む教育の推進

多彩な人材の参画による学校の教育力向上

～補習等のための指導員等派遣事業～

《平成28年度予算額:47億円 対前年度6億円増》

多彩な人材（退職教職員、教員志望の大学生など）がサポートスタッフとして学校の教育活動に参画する取組を支援

《事業の概要》

○平成28年度予算:11,500人(義務教育諸学校分:10,350人、高等学校分:1,150人)

○都道府県・政令市が実施する下記のような取組を行うサポートスタッフ(非常勤)の配置事業に要する経費の1/3以内を補助

児童生徒の学習サポート

○補習や発展的な学習への対応

- ⇒理解が十分でない児童生徒への放課後などを使った補習授業
- ⇒習熟度別少人数指導、チームティーチングなど、理解度に差のつきやすい授業に加わり、サポート



○小学校における英語指導への対応

- ⇒専門性が高い非常勤講師や英語が堪能な人材が授業を支援



○外国人児童生徒等の学力向上への取組

- ⇒日本語を上手に話せない児童生徒への指導、国語等の教科を理解できるようサポート 等

進路指導・キャリア教育

○キャリア教育支援

- ⇒地元企業でのインターンシップ実施のための連絡調整

○就職支援

- ⇒地元の企業との連携や、新規の就職先の開拓 等



学校生活適応への支援

○不登校・中途退学への対応

- ⇒不登校の児童生徒宅への家庭訪問
- ⇒保健室登校の児童生徒に対する補習授業や教育相談



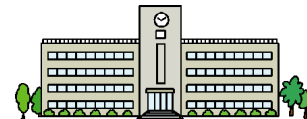
○いじめへの対応

- ⇒いじめに悩む児童生徒の相談対応 等



**教員とサポートスタッフの
連携により、学校教育活動
が一層充実！**

チーム学校



サポートスタッフがいてくれることで、一人一人に合ったきめ細かい支援ができるね



その他

(教員の指導力向上、教員業務支援等)

○教材の開発・作成など教員の授業準備をサポート

○校長経験者による新人教員への授業指導

○子供の体験活動の実施への支援

○中学校における部活動指導支援

